

みつかいどう

# 水海道(常総市)の案内図

常総市は、茨城県南西部にある人口6万人ほどの市です。東京の秋葉原から電車で1時間ほどです。

関東鉄道常総線の水海道駅周辺の旧水海道市にはブラジルをはじめ様々な国から来た人が暮らしています。

(外国籍住民は人口の9%)

水海道小には日本語教室が4教室もあり、水海道中学校には夜間中学も併設され、多くの外国ルーツの人が学んでいます。

食品製造などの工場で働く人が多く、まちには多国籍のお店がいくつもあります。

2015年9月の鬼怒川洪水では水海道の殆どが浸水して空き家が増えました。水海道森下町で外国ルーツのこどもの学習支援をしてきたNPO commonsは水害後、森下町や橋本町の空き家を改修してカフェ、多文化保育園、シェアハウスをつくってきました。困難を経験したひとが再び元気になれる町、多文化を生かした街づくりを目指しています。



えんがわハウス



ジュントスハウス



えんがわハイツ

空き家を改修したシェアハウスです。(詳しくは裏面参照)

はじめのいっぽ保育園

えんがわカフェ



えんがわハウスは旧診療所をコミュニティカフェに、住宅を多文化保育と学習支援をする場として再生しました。多文化・多世代交流の拠点です。



水害から5年。えんがわハウスは、多文化・多世代交流の場になりました。



# サポートつきシェアハウス 入居者募集

## ぽかぽかホーム



### 店舗つき住宅

1階に2室、2階に3室の居室があり、トイレは3つ、1階に風呂、2階にシャワー室があります。



## えんがわハイツ



### 女性専用

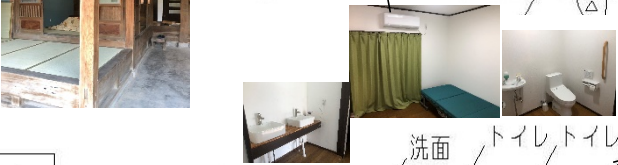
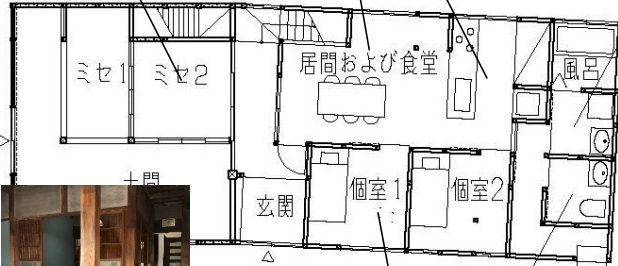
冷蔵庫、調理器具、洗濯機など備わっています。共用リビングとトイレは2か所。個室は3室。



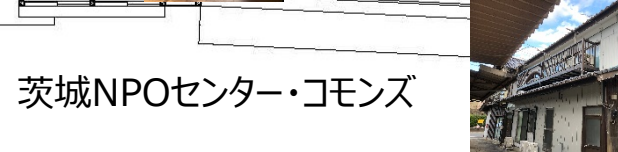
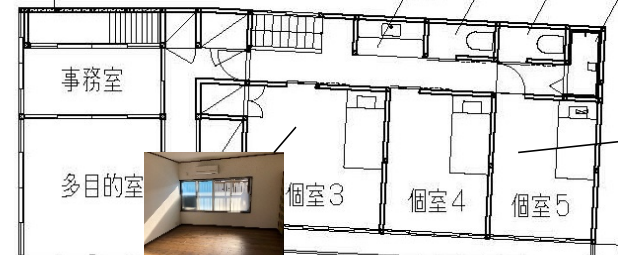
各居室にはクローゼットが つきます

ハウスは、人生の曲がり角にある人が新たな生き方と出会うための居場所を目指します

1階



2階



家賃はいずれの物件も**1室1ヶ月3万円**。(ジュントスハウスは二間で同額) そのほかに電気、水道、WIFI費用として**月に1万円の共益費**がかかります。駐車場が必要な人は別途契約が必要になります。

### 敷金・礼金なし

保証人の必要はありませんが、共同生活のルールを守ることが要件です。シェアハウス入居者には、希望により、運営するNPO等によるサポートがつきます。(一部有料)

### 保育・子育て支援

0~6歳まではじめのいっぽ保育園で保育を行っています。

### 就学・進学支援

小中学校就学、高校進学に関するサポートを行っています。

### 就労支援

清掃、調理、接客、農作業、保育、学習支援、送迎などの仕事があります。一般就労ができない方向けには就労訓練や職場体験、日本語学習やキャリア研修も行います。

### 相談支援

生活保護や経済的支援の申請、障がいや高齢福祉サービスの申請や通院買い物、在留資格変更などの相談支援を行います。

ぽかぽかホームの改修と運営は、赤い羽根福祉基金の助成と日本都市計画家協会の「新型コロナウイルス対応緊急支援助成」を得て行っています。

運営 茨城NPOセンター・コモンズ

電話：0297-44-4281 E-mail: juntos@npocommons.org

〒303-0003 茨城県常総市橋本町3571

## ジュントスハウス



家族向け 1, 2階に2室ずつあります。トイレ、風呂、台所、洋間は共用